

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市卸町4丁目9-1
 名称 リコージャパン株式会社
 秋田支社
 代表者 支社長 阿部 久光

リコージャパン株式会社 秋田支社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

リコーグループでは、SDGs を経営の中心に捉え、「事業を通じた社会課題解決」「経営基盤の強化」「社会貢献」の3つの活動に取り組み、国際社会で合意されたSDGsの達成に貢献しています。2017年にはマテリアリティ（重要社会課題）を設定。リコージャパンでは2020年度から事業とSDGsの同軸化（一体化）として、製品・サービスの提供そのものが地域や社会に貢献していることを社員が認識し、お客様に伝えながら、社会課題の解決を加速させています。また、経営基盤の強化や社会貢献分野でも着実に取り組みを進めています。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGsゴール (最大3つ)
<input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	自社排出のGHGの大幅削減と社会全体の脱炭素に貢献する商品・ソリューションの提供（2021）	GHG スコープ1,2 削減率：63% （リコーグループ全体） ※2015年比	CO2 排出量削減率 28.8% （リコージャパン） ・省エネ・再生可能エネルギーの積極活用とガソリン使用量の削減に取り組んでいます。	7, 12, 13
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	オフィスソリューションで培ってきたデジタル技術とノウハウをもとにした医療・教育・地域サービスの質の向上（2021）	3,000万人の生活基盤の向上に貢献 *20年度160万人 （リコーグループ全体）	1,001万人 （リコーグループ全体） ・複数の県や大都市などで路面モニタリングサービスを受注したことにより、道路点検効率化による生活基盤向上へ貢献できました。	3, 4, 11
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	デジタルの力で誰にでも働きやすい環境、産業の基盤に貢献する。	価値を提供するすべての顧客の“はたらく”の変革に貢献する （リコーグループ全体）	顧客調査でのトップスコア率 （リコージャパン） ・総合満足度 36.7% ・仕事変革寄与度 32.0%	8, 9

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	